



安全を確保しながら進める教育活動

校長 吉井 宣明

今年度は3年ぶりに制限のない大型連休になり、各地で人出が多く見られたようです。その後、心配されていた感染状況も増えていくわけではありませんでした。まだ新型コロナウイルスの脅威が去ったわけではありませんが、できる活動の幅は広がってきています。本校でも、分散での授業参観やペア学年でのなかよし探検など、密を避ける対策をしながら、少しずつ保護者が来校する行事や異学年と交流する教育活動等ができるようになってきています。

また、屋外において会話をほとんど行わない場合、マスクの着用は必要ないといった政府見解が出されるなど、緩和された部分があります。学校生活ではマスク着用を基本にしていますが、運動時や暑さ指数の高い日は、マスクを外す指導が求められています。感染症対策、熱中症予防対策をとりつつ、可能な限り教育活動を広げていきたいと考えております。その一つとして今年度は、6年生の水泳学習を行う計画を立てています。屋外ではありますが、マスクを外しての活動になりますので、十分距離を保てるよう学年全体ではなく、2クラスずつで行います。2年間水泳学習を行えなかったため、小学校のうちに一度行っておくことで、中学校の水泳学習に安心して参加できるようにしていきたいと考えています。宿泊行事に関しては、昨年度の6年生に加え、今年度は5年生も宿泊を行う計画をしております。

安全という面では、交通事故についても、気になるデータがあります。令和元年と2年の横浜市内で起きた交通事故の統計では、登下校の時間帯、特に1・2年生の交通事故の件数が高いことが分かります。1年生は、入学前の幼稚園や保育園では保護者が送り迎えをして安全に登園できていたのが、小学校に上がると自分たちで登下校をしたり、放課後の行動範囲が広がったりすることで春に交通事故に遭うことが増えるとも聞きます。2年生に関しても、まだ体が小さいため、車の運転者からは認識しづらいかもかもしれません。本校の学区は商店街や大きな通りがあり、交通量が多い地域です。学校でも校外学習時をはじめ交通安全指導を引き続き行ってまいります。保護者の皆様におかれましても、低学年に限らず、お子様の交通安全への意識を高めるお声かけをお願いいたします。地域の皆様におかれましても、町を通行する子どもたちの安全をこれからも見守っていただければ幸いです。

5月号の本紙面にて、中面に掲載していた学校の様子は学校ホームページにて紹介することに移行する旨をお伝えしました。さらにペーパーレスを進めていくために、学校日より自体も学校ホームページに掲載していくことにします。7月号からは、本校保護者様向けの学校よりは紙では発行せず、パスワードをつけて学校ホームページに掲載することといたします。パスワードは、メール配信にてお知らせいたしますので、そちらをご覧ください。どうぞご理解のほどよろしくお願いいたします。4～6月号についても同様にホームページに掲載しております。